

本事業において使用しました太陽光パネル架台は売電期間終了後に撤去致します。

撤去しましたパネルは、検査後リユースパネルとして海外のインフラ後進国へ設置致します。

この活動は、株式会社永輝商事（本社：東京都）が行っている、**国際貢献プロジェクト**の一環である『リユース太陽光パネルへの取り組み』に基づき再利用いたします。



詳しくは、永輝商事太陽光パネル再生事業について
<https://www.eikishoji.co.jp/recycle/>



2019年1月30日 新聞掲載記事

- **屋根使用料** **設置面積 1 m^2 あたり100円/年**
遊休スペースを活用して新たな財源確保（賃借期間固定20年）
- **償却資産税** **課税評価額×1.4%**
事業者が、市町村自治体に毎年支払う税金（固定20年）
- **使用品の再利用による国際貢献**
事業者がリユースし、途上国の発電プロジェクトで再利用
- **非常時発電電力の供給**
非常時、発電した電力を避難所で活用
（パワーコンディショナー台数×1,500wの電力供給）

自治体への財源貢献ならび地域住民への安心貢献が可能

収益早見表（20年間）

単位：万円

設置施設数	1	3	5	7	10	15	20	25	30
使用料	60	180	300	420	600	900	1,200	1,500	1,800
償却資産税	90	270	450	630	900	1,350	1,800	2,250	2,700
合 計	150	450	750	1,050	1,500	2,250	3,000	3,750	4,500
年換算	7.5	22.5	37.5	52.5	75.0	112.5	150.0	187.5	225.0

試算内訳：300㎡の屋根に低圧全量売電型49.5Kwを稼働とした場合

①本事業のご提案（説明）

調査を円滑に実施にあたり、市町村による防災・災害協定の締結または、包括事業協定覚書のご提出をお願いしております。

②調査の実施

電力会社へ電力接続申請と設備認定申請の実施
簡易設計図シミュレーションの作成

簡易設計図作成後、施設への現場調査実施（測量・屋根現状確認）

航空写真による簡易設計

- ・GoogleEarthで施設ごとに机上設計を行います。
これは設置可能な位置確認とパネル数量を査定します。

電力接続申請

- ・簡易設計で算出された数量を、
電力会社へ申請し接続可能なのかを確認します。

設備認定申請

- ・電力接続申請の結果、可能であった場合、
FIT認定（国の定めた買取価格）の価格を確認します。

現在電力会社からの申請回答までに
大変時間が掛かっております。
予めご了承下さい。

③調査結果の報告

設置出来ない施設について
施設の構造の調査より、屋根および施設の強度が基準より満たない場合
または**非耐震構造の場合**は、耐震専門建築士より耐震について別途ご提案を致します

④自治体・行政区による 本事業導入検討

調査結果ならび賃料等提案を考慮頂き、**各自治体での導入検討**をお願い致します